



秋田県立比内支援学校かづの校 教育プラン

令和5年度～令和9年度

I 学校の現状と課題 ・ 学校を取り巻く将来の状況の予測

【学校の現状】

- 令和6年度の在籍児童生徒数は小学部7名、中学部16名、高等部26名の計49名である。愛着障害や不登校等、障害の多様化に対応するために、教師の指導力向上が求められている。福祉型障害児入所施設「東山学園」から約3割の児童生徒が通学しており、卒業後出身地域に戻ったり、鹿角市で生活したりするため、早期から関係機関と連携し、進路先や日中活動の場の充実を目指している。生徒が希望する進路決定に向けて、事務系の業務など新たな職域開拓やキャリア教育の充実を進めている。
- 恵まれた自然環境や地域の優れた人材（アップルサポーター）を活用した本物の体験を通して「本物の力」の育成を目指している。伝統的な花輪ばやしへの参加をはじめ、小学部は地域の会館の掃除活動、中学部は花輪中学校や花輪さくら保育園との交流、アルパスでの清掃活動、高等部は近隣の高等学校や横丁（町内会）との交流を継続している。毎年、花輪商店街での清掃活動や花いっぱい交流、NEXCO東日本と協働で花輪SA花壇設営も実施している。
- 全職員の授業力向上と授業の目標を達成するために、ICTの有効活用にも取り組んでいる。
- センター的機能は、鹿角市・小坂町教育委員会との連携ができており、地域研修会の共催によって地域のニーズに応じた研修が実施されている。障害理解にかかわる出前授業と学校間交流の同日開催が定着してきている。

【課題】

- 良好な人間関係を築くことが苦手だったり、自己肯定感や自己有用感が低かったりする児童生徒が増加しており、「おだやかに、ゆるやかに、ていねいに」を基本とした指導が必要である。定期的な個別面談や実践的な自立活動の指導に加えて、日々の会話から解決の糸口を一緒に探し、心理的な安定を図ることが不可欠である。また、東山学園や児童相談所等の関係機関と連携しながら、問題行動への予防的・組織的な対応の充実が求められている。
- 地域の幼稚園・保育所・認定こども園、小・中学校、高等学校が自校解決力を高めるために、特別支援教育コーディネーターや通級指導教室担当者との連携した職員研修会や相談会を通して、校内支援体制が機能する方策を検討していく必要がある。

【学校を取り巻く将来の状況の予測】

- 今後5年間、児童生徒数は50名前後で推移すると思われる。地域にかづの校の魅力をさらに発信し、教育相談や学校見学につなげたい。また、東山学園には指導が難しい児童生徒が入所する傾向が続いたり、各学校において不登校傾向など生徒指導上対応が難しい児童生徒が増加したりする中で、本校に対するさらなる期待が予想される。

Ⅱ 目指す方向性・学校像や幼児児童生徒の姿

【目指す学校像】

- 安全で明るく、きれいな学校
- 地域を笑顔と元気にする学校
- 子どもたちの夢を叶える学校

【目指す児童生徒の姿】

- 健康・・・心身ともに健康になろうと努力する子ども
- 誠実・・・喜びをもって精一杯努力する子ども
- 自立・・・自分のことは自分の力で成し遂げようと努力する子ども

Ⅲ 具体的な目標・取組・推進指標

【個別の教育支援計画及び個別の指導計画の活用による指導・支援の充実】

- 個別の指導計画を活用した自立活動の指導、各教科における指導の改善・充実
 - ・学習指導要領学習会の毎月1回の実施
 - ・個別の指導計画を活用した授業づくりや一人一授業研の実施
 - ・自立活動の指導や各教科の指導における児童生徒の実態に応じた目標や内容の設定と適切な評価の実施

○「かづの授業づくりスタンダード」の具現化

- ・「かづの校授業づくりスタンダード」の定着のために年3回の研修会を実施

○個別の教育支援計画を生かした関係機関と連携した支援の充実

- ・個別の教育支援計画を活用した児童施設や放課後デイサービス事業所等との年3回の定期的な支援会議の実施

【地域の資源や教育力を生かした特色ある教育課程の編成と実施】

○児童生徒の自立と社会参加を実現する教育活動の充実

- ・アップルサポーター等を活用したりんごやチューリップ畑プロジェクト、花いっぱい運動、リンゴレンジャー公演、清掃活動等の地域関係者と協働した地域貢献活動の計画的な実施

【必要な資質・能力を育む授業改善とICTの効果的な活用の推進】

○ICTを活用して指導・支援できる教員の割合の向上

- ・年5回のICTミニ研修会の実施によりICTを活用して指導・支援できる教員100%

【児童生徒や各学校・各園のニーズに応じた交流及び共同学習の充実】

○共生社会の実現を目指した学校間交流や居住地校交流の充実

- ・居住地校交流実施率 45%
- ・障害理解の出前授業 10校
- ・高校生ボランティア養成講座 年5回実施

【キャリア教育と生涯学習の充実】

○卒業後の生活を豊かにするキャリア教育の充実

- ・キャリア教育全体計画及びかづの校キャリアパスポートの活用
- ・高等部卒業者の就職者の割合 55%

【安心・安全な生活を支える防災教育・医療的ケアの充実】

○様々な状況を想定した防災教育・医療的ケアの充実

- ・熊研修会や総合防災訓練、医療的ケアなど、様々な状況を想定した計画的な訓練や研修会の実施

【地域を支えるセンター的機能の強化】

○地域の学校等への自校解決のための支援の充実

- ・地域の幼保、学校の特別支援教育コーディネーターとの連携による研修の企画と実施
- ・地域統合高校における校内支援体制整備への支援の実施